

事業所名	従業員規模	所在地	支援テーマ	支援回数
株式会社情熱カンパ 二一	6人	徳島県阿南市見能町南林 183-1	就業規則等の整備を通じて労務・就業関係を改善する	専門家派遣回数 3回

相談内容・現状課題

■相談内容

野菜を生産し、海外でも観光農園の運営を行うなど、積極的な事業展開をしているが、就業者の定着に課題がある。このため、就業規則を整え、それに基づいた社員の評価システム・給与昇給表を作成し、役割に対する給与体系に変更したい。

■現状課題等

就業規則や評価方法・昇給システムを整備していないので、社員にとって不明確で働きやすい職場になっていない状況である。

■得たい効果

就業ルール・役割・評価・報酬を分かりやすくすることにより、やりがいを高め、働きやすい職場にすることにより、従業員満足度を高め、人材の確保と生産性を向上したい。

相談所の支援体勢・伴走支援チームからの改善提案(問題解決方法)

■支援内容

代表取締役が作成した就業規則案について、社会保険労務士が指導・助言を行った。

①就業規則案の読み合わせを行い、不明瞭な点や追加項目など、改善すべき点を指導・助言。賃金規程がないので次回までに策定することになった。

②前回に引き続き、就業規則案について読み合わせと質疑応答を行う。

昨今問題となっている熱中症に対応するため、発汗作業に措置として塩及び飲料水を備えが義務づけられていること、また管理職の意識付けを指導・助言。

能力評価制度については、厚生労働省の能力評価基準が参考になると助言し、今回は賃金規程とあわせて確認を行う事になった。

③就業規則、賃金規程の読み合わせと労務管理について質疑応答を行う。

改善点を指導・助言し、最終的に業務規則及び賃金規程が完成した。



支援の成果・その後の状況

■支援の成果・その後の状況

専門家との支援を重ね、精度の高い就業規則、賃金規程が短期間で作成できた。

今後、就業規則、賃金規程と連動して能力評価制度を導入する予定であり、労務・就業関係の改善と経営リスクの低減が期待される。



■コーディネーター所感

相談者自ら就業規則案を作成するなど、意欲ある農業経営者が取り組む就業環境改善に寄り添う支援ができた事例である。

相談者からも、「専門家の先生には、自社の事例を含めた想定事項等について具体的に助言を頂けて、わかりやすかった。細かな点などを含め、最後まで支援してもらうことができ、助かった」との意見を頂いており、効果的に課題解決ができた。